

## 熊本市立金峰山少年自然の家新施設整備運営事業 事業概要

- 1 事業名称：熊本市立金峰山少年自然の家新施設整備運営事業
- 2 事業場所：熊本市西区池上町 3071-5
- 3 事業目的：恵まれた自然や環境に配慮した施設を活かした環境教育等、質の高い教育や学びの場を提供し、利用者ニーズに合致した公共サービスの提供や効果的かつ効率的な業務を遂行する。
- 4 事業方式：PFI法に基づき、事業者と熊本市が事業契約を締結し、事業者自らが本施設を設計・建設（一部改修）し、所有権を市に移転した後、維持管理及び運営を行うBTO（Build Transfer Operate）方式
- 5 事業期間：令和4年（2022年）12月20日～令和22年（2040年）3月31日
- 6 契約相手方：熊本市東区健軍本町2番5号  
金峰山ビレッジ株式会社  
代表取締役 藤吉 一真
- 7 指定管理者：金峰山ビレッジ株式会社  
指定期間は、令和6年（2024年）4月～令和22年（2040年）3月31日
- 8 金峰山ビレッジ株式会社の概要
  - （1）設立日：令和4年（2022年）10月20日
  - （2）事業内容：熊本市立金峰山少年自然の家新施設整備運営事業に関する設計業務、建設業務、維持管理業務、運営業務及びこれらに付随する又は関連する一切の業務
  - （3）株主：株式会社三津野建設、株式会社環境デザイン研究所、株式会社産紘設計、株式会社オーファス、株式会社R.project、フロンティアコンストラクション&パートナーズ株式会社

### 9 新施設の提案概要

#### 【新施設のイメージ】



施設	延床面積	主な構造	改修
管理棟（事務室・保健室・研修室等）	4 3 2 m <sup>2</sup>	木造	
多目的ホール・エントランス	4 8 8 m <sup>2</sup>	鉄骨造	○
食堂棟	2 6 2 m <sup>2</sup>	木造	
宿泊棟	6 3 2 m <sup>2</sup>	木造	
浴室棟	2 2 2 m <sup>2</sup>	木造	
ワイルドタワー（天体観察デッキ）	5 6 m <sup>2</sup>	鉄骨造	
大屋根広場	2 0 2 m <sup>2</sup>	木造	
野外炊飯棟	1 4 2 m <sup>2</sup>	木造	○
屋外多目的ハウス（やまびこハウス）	1 8 0 m <sup>2</sup>	木造	○
その他の施設 テントサイト（3張、ウッドデッキ敷き）、キャンプファイヤーサークル 屋根付回廊、観覧席（石段・ウッドデッキ敷き）、バーベキュースペース 駐車場（大型バス3台、普通車27台、優先車両5台、駐輪場6台、自転車置き場）等  敷地面積 11,583 m <sup>2</sup> 建築面積 2,603 m <sup>2</sup> 延床面積 2,566 m <sup>2</sup>			

- ① 「はぐくむ」「つなぐ」「めぐる」をコンセプトのもと、子どもから大人まで多くの市民の利用を促し、かつ将来にわたり子どもたちがまた戻って来たくなる施設を目指した取組方針やその実現に向けた具体的な提案
- ② 地場の木材による木造建築として、周辺景観に調和した建物である点や敷地全体を有効に活用した循環させる配置計画の提案。また、一般利用者の利用を想定した宿泊室や天体観察テラスと遊具を一体に整備する等、子どもから大人まで多くの市民が自然の中で楽しめる施設整備の提案
- ③ 点検・保守・修繕の内製化や設備遠隔監視を導入などライフサイクルコストの低減に関する提案や緊急時・災害時に備え24時間対応可能な体制構築の提案
- ④ 小学校の宿泊体験学習に加えて、新しい自然の家のモデルとして、一般利用者の施設予約方法や一般利用者向けプラン等の提案。また周辺地域の自然や歴史を知り郷土愛や仲間との絆を強くする多様なプログラムの提案

## 10 整備・運営スケジュール（予定）

時期	内容
令和5年（2023年）1月～	事前調査、基本設計、市民ワークショップ等
令和5年（2023年）4月～	実施設計、アスベスト処理、現施設解体 建築確認申請等
令和6年（2024年）1月～	新施設建設（一部改修）等
令和6年（2024年）4月～	指定管理者による運営準備等
令和7年（2025年）2月	熊本市へ新施設の引き渡し及び所有権移転
令和7年（2025年）4月	「熊本市立金峰山自然の家」新施設の供用開始
令和22年（2040年）3月	事業期間終了（継続して施設運営）